

デイケアとは？

精神科の外来治療を受けている方が、さまざまなグループ活動を行い、社会参加、復職、復学などを旨とする通所施設で、精神科リハビリテーションの1つです。精神疾患の再発防止にも効果があり、保険の適応が認められています。

当院デイケアの特徴は？

復職を目的とした「リワーク (Re-work)」プログラムが充実しています。復学や家庭内復帰を目指す方も受け入れています。当院デイケアは、他院通院中の方の参加も可能です。



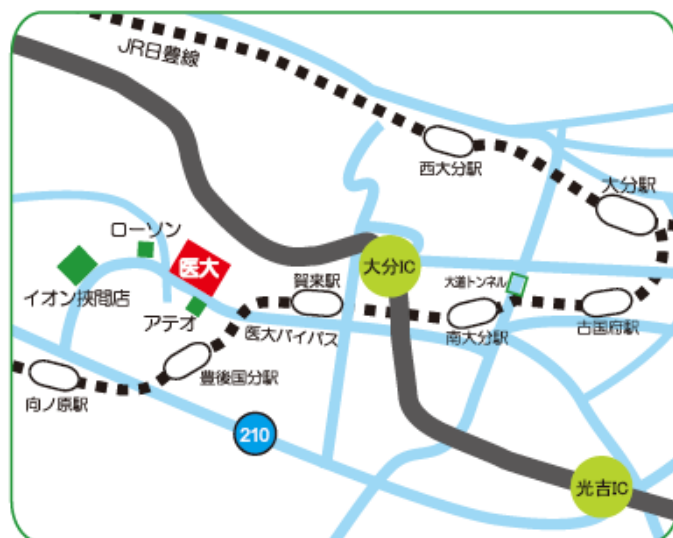
1日あたりのデイケアの費用は？

保険の種類によって異なりますが、3割負担の場合は1920円、自立支援医療の場合は1割負担で640円となります。
(利用期間、自立支援医療の上限額によって変わります)

デイケアスタッフについて

主に医師、看護師、作業療法士、精神保健福祉士が担当します。プログラムによっては、臨床心理士や芸術療法士が参加することもあります。

●アクセス●



●バス利用



《大分駅から病院まで》約30分 到着地: 大学病院

※のりば: 「本社前2番(トキハ本店前)」または「大分駅前4番」
※行先: 「大学病院」のバスをご利用ください。

●マイカー利用



※構内に入り、左側が外来駐車場です。

大分大学医学部附属病院 精神科デイケアセンター

※平成29年5月開設予定

大分大学医学部附属病院 電話(代表)
097-549-4411

事前に参加の可否を当科にて検討させていただき、あいにく参加をお断りする場合があります。どうぞご了承ください。

〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘1丁目1番地

ご案内

大分大学医学部附属病院

精神科デイケア

共に歩む社会復帰への道

～リワークプログラム～



平成29年5月開設予定

段階的なコース設定

各々の目標に沿ったコースがあります。



リワークとは？

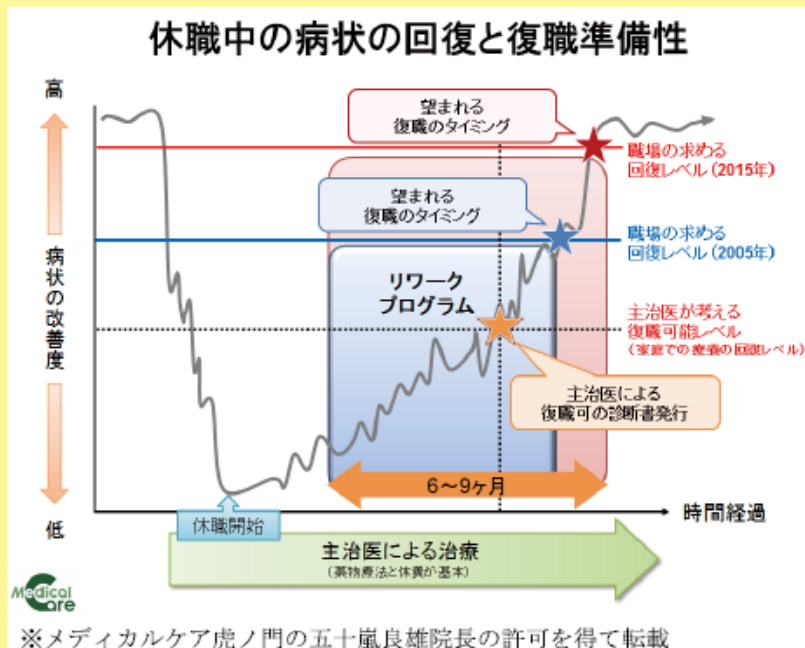


リワーク (Re-work) とは、うつ病などの精神疾患によって休業や失業をした方が、職場復帰が出来るように支援する取り組みのことです。自宅静養しながら病状が安定している段階から、社会復帰や職場復帰を果たすまでには大きなハードルがあります。

リワークコースは次の3つを目的として行う、復職を目指すプログラムです。

- 1 病状を回復・安定させること**
- 2 再発防止のためのセルフケア能力を向上させること**
- 3 復職準備性を向上させること**
(復職準備性とは、精神疾患が再発せずに復職できる状態にあるかどうかということを示します)

復職にリワークが必要な理由



精神科の薬物療法や精神療法だけでは、うつ病が改善しても、まだ復職できるレベルには至っていません。つまり、うつ病の症状がよくなることと、働けることの間には、ギャップがあるのです。このギャップを埋めるのが**リワーク**です。



センターでの1日 (例) ※月曜~金曜まで

9:00	体調確認
9:15	ショートミーティング
9:30	午前のプログラム開始
12:00	昼休憩 (昼食はご自分で用意して下さい。院内の食堂・コンビニ利用可)
13:00	午後のプログラム開始
15:00	終了

リワークコースの週間スケジュール (例)

	月	火	水	木	金
午前	軽運動	心理プログラム	個人プログラム	疾患の振り返り	個人プログラム
午後	パソコン	レポート作成	マインドフルネス	プレゼンテーション	心理教育

- 復職直前の方に対するリワークコースの1例です。
- プログラム内容は月によって変わります。
- マインドフルネスとは、瞑想 (めいそう) を中心としたプログラムです。

当センターご利用にあたって守っていただきたいこと

- ① プログラムの中で知った参加者の秘密は守ってください。
- ② 遅刻・欠席の際には必ず事前に連絡をしてください。
- ③ 心身に不調の際には無理をしないようにしてください。

- ④ 参加者はお互いに相手を気遣ってください。
- ⑤ プログラム中に携帯の使用は控えてください。
- ⑥ 他の参加者と連絡先の交換はしないでください。
- ⑦ 政治・宗教の話は控えてください。
- ⑧ 院内は禁煙です。また、飲酒しての参加はできません。